

平峰一貴/Kazuki Hiramine

Super GT Rd1 Race Report

Date : 2018/04/07 -04/08	Team : Team JLOC	Driver : 1 st 平峰一貴 2 nd Marco Mapelli
Class : 300 Class	Car : Lamborghini Huracan GT3	Circuit : 岡山国際サーキット

Qualify Pole Position

Q1 は平峰が担当。タイムは 1'26.220。更にタイムを更新すべくセクター2 まで 0.4 秒タイムを縮めていましたが、まさかのセクター3 で黄旗が出てしまい思うようにタイムを出せませんでした。

それでも、何とか 13 位ギリギリで Q1 を通過しました。Q2 は雨が降り始めウェットコンディションに。マルコ選手がアタック。マルコ選手から、ウェットのラインなどを聞かれ、アドバイスをしました。しかし、僕が伝えたのはライン取りよりも 10 分しかないから、最初から最後まで思い切り攻めて来て！と伝えました。そしたら、アグレッシブな走りで Wet では脅威と言われているブリジストンユーザーとダンロップユーザーよりも速いタイムをマークし、ポールポジションを獲得しました！まさに水を得たランボでした！ここでも貴重な 1P を獲得！

Race Finished P7

Start を担当したのは平峰。スタートし数周目まではトップを守れたが、途中から異常なオーバーステアに悩まされ、ポジションをみるみる落としてしまう。チームからは何とか踏ん張ってと無線で言われていたので、出来るだけ耐えた。そして 32Lap 目で Pit In。マルコ選手に交代。彼は沢山のトラフィックに悩まされたが予選同様のアグレッシブな走りで、7 位までポジションを上げる。

マルコ選手も初めての SGT でレース中に色々な悔しい思いを無線でぶつけていたが、とにかく全力で走っている様子でした！

Summery

正直なところ、ランボは岡山があまり得意ではない。

そんな不得意なサーキットで、7 位に入賞しポイントを持ち帰れた事は良かったと考えております。

また、今大会で自分達の足りない点が更に出てきたので、チームと話し合いを行って改善に努めます。

次戦はライバル勢を打ち負かせるように、マルコ選手と精一杯戦いますので、皆様、引き続き応援をよろしくお願い致します！ 今大会も沢山の熱い応援に感謝です！



